

令和 6 年（2024 年） 11 月 11 日

関係大学長
関係機関長 様

名古屋市立大学大学院人間文化研究科長
久保田 健市（公印省略）

教員の公募について（依頼）

令和 8 年の学科コース制導入および大学院定員増にあたり、教員増員のために下記の要領で教員を公募いたします。

つきましては、この旨を関係学部・大学院等に広くお知らせくださいますよう、お願い申し上げます。

記

1. 所属 名古屋市立大学大学院 人間文化研究科 臨床心理コース
(人文社会学部 心理教育学科)
2. 職名・人員 教授または准教授 1 名
3. 専門分野 臨床心理学（教育領域）
4. 担当予定科目 大学院：「臨床心理学研究演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」「スーパービジョンⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」「臨床心理基礎実習」「臨床心理実習」「スクールカウンセリング特論」
その他、採用者の専門・経歴に応じて講義を担当
学部：「専門演習 1・2・3・4」、「卒業論文」、「心理実習 1・2」、「心理学的支援法」、「心理学実験 2」、「公認心理師の職責（オムニバス）」「関係行政論（オムニバス）」「ESD 科目（オムニバス）」「基礎演習（オムニバス）」
その他、採用者の専門・経歴に応じて講義を担当
5. 応募資格 以下に挙げる要件を全て満たす者。
 - (1) 臨床心理士ならびに公認心理師の資格を有する者。
 - (2) 博士の学位を有する者。またはこれと同等の研究業績を有する者。
 - (3) 教育領域における臨床経験がある者。
 - (4) 公認心理師「実習演習担当教員及び実習指導者養成講習会」を受講している者。あるいは大学（大学院及び短期大学を含む）において、教授、准教授、講師として、心理分野の教育に係る実習又は演習の教授に関し 3 年以上の経験を有し、本学着任後に同講習会を受講する意思のある者。
 - (5) 学内での業務および学生指導に意欲を有する者。
 - (6) 地域連携など、大学外での教育研修活動・研究・連携に意欲を有する者。
 - (7) 名古屋市のスクールカウンセラー制度の独自性（設立・発展の経緯、常勤職中心の配置など）を理解し、名古屋市教育委員会との連携に意欲を有する者
 - (8) 持続可能な社会の実現（sustainable development）という課題に関心があり、本学での ESD、SDGs に関係する諸活動を推進

していく意欲を有する者。
(9) 採用後は、名古屋市またはその周辺に居住できる者。

6. 採用予定日 令和8年(2026年)4月1日
7. 応募期限 令和7年(2025年)1月14日(火)(必着)
8. 提出書類
- (1) 履歴書(別紙様式による A4判)
最終学歴を証明する公的文書のコピーを添付すること
 - (2) 応募者記入用紙(別紙様式による A4判)
 - (3) 研究業績目録(別紙様式による A4判)
著書・論文などのうち主要なもの5点以内(修士論文は除外、博士論文は含む)に○印をつけること(連載論文はまとめて1点と数えること)
 - (4) 研究業績目録で○印をつけた5点以内の著書・論文等の概要
様式自由で、概要は日本語400字以内の要約を作成すること
 - (5) 研究業績目録で○印をつけた5点以内の著書・論文の原本または
抜き刷りまたはそのコピーを各1部
 - (6) 本学での研究・教育における抱負(様式自由、A4判1枚)
 - (7) 臨床心理士資格ならびに公認心理師登録証明書(IDカードなど)
のコピー。公認心理師実習演習担当教員・実習指導者養成講習会
の修了証のコピー。(未修了の場合は、着任後に取得していただきます)。
- * 上記のうち、(1)(2)(3)(4)(6)(7)は Word/Excel ファイルおよび PDF ファイルを USB メモリに入れ、同封してください。(5)はすべて PDF ファイルにし、同じ USB メモリに入れてください。
9. 提出先 〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1番地
名古屋市立大学大学院 人間文化研究科長 宛
(なお、提出書類は、〔簡易書留〕で郵送、またはそれに類する方法で送り、封筒に「臨床心理学(教育領域)教員応募関係書類」と朱書きすること)
10. 照会先 名古屋市立大学大学院人間文化研究科
照会は原則として e-mail でお願いします。
(e-mail: recruit_kyoiku_2024@hum.nagoya-cu.ac.jp)
11. その他
- (1) 提出された応募書類により取得した情報は、当該選考目的以外には使用しません。提出された応募書類は、原則として返却しません(選考終了後に、適正に廃棄します)。なお、応募書類等の返却を希望される場合は、返却希望の旨を明記の上、返信切手を貼り返送先を記した封筒を同封してください。
 - (2) 選考の最終過程で面接を実施します(面接時の旅費支給は行いませんので、ご了解ください)。
 - (3) 採用予定者となった場合には、名古屋市立大学病院で健康診断を受けていただきます。
 - (4) 「履歴書」「応募者記入用紙」「研究業績目録」の別紙様式 A4 判は、「JREC-IN Portal」の当該求人公募情報のページ、または、

人間文化研究科ホームページからダウンロードして下さい。

- (5) 名古屋市立大学では男女共同参画を推進しており、教員の採用、昇任においては、業績と能力が同等であるならば、女性を積極的に採用します。
- (6) 本学は敷地内禁煙を実施しており、教職員には、この方針を遵守していただくとともに、大学周辺道路での禁煙にもご協力をいただいております。
- (7) 本学の教員の定年は、満 65 歳です。
- (8) 名古屋市立大学 人文社会学部 心理教育学科は、令和 7 年（2025 年）度から入学定員を増やし、令和 8 年（2026 年）度から心理学コース（40 名）と教育学コース（44 名）に分かれて学生募集を行います。また、大学院 人間文化研究科 臨床心理コースは、令和 8 年（2026 年）度から入学定員を 20 名（10 名増）とし、心の専門家の養成を拡大させます。これにともない、現在の臨床心理コースの教員 5 名を、今後順次増員させる計画があり、この公募はその一部です。